



南図書館

ティーンズだより

— 2023.秋号 —



11月1日は「**古典の日**」です。「むかし、むかし・・・」をテーマに古典文学を紹介します。

『まほろばトリップ
時のむこう、飛鳥』
倉本 由布/著 アリス館

奈良県明日香村で、行方不明になった兄。7年後、その兄を探して同じ場所に立った真秀は、そこで見つけた綺麗な石に導かれるように古代飛鳥時代へタイムスリップしてしまうのだった。

『平安男子の元気な！生活』
川村 裕子/著 岩波書店



平安時代の貴族男性のイメージは、まったりゆったり優雅に遊んでばかり…。でも実は、バリバリお仕事をして、恋愛のかけひきだって、いたって真剣！いきいきとした平安男子の日常をのぞいてみませんか？

読書週間 十月二十七日(金)十一月九日(木)
— 私のペースでしおりは進む —

『マンガ 京・妖怪絵巻』

京都精華大学（京都国際マンガミュージアム）事業推進室/制作



『古事記』や『日本書紀』にも出てくる妖怪。千三百年あまりも前の京都には、たくさんの妖怪が住んでいたという。そんな妖怪たちのエピソードや出没場所を伝承と創作を加えてマンガで紹介。

— 新しく入った本 —

『もうすぐ大人になる君が知っておくべき 13歳からの民法』岡 信太郎/著 扶桑社
『夜空にひらく』 itou みく/著 アリス館
『いなくなれ、群青』 河野 裕/著 新潮社
『川滝少年のスケッチブック』 小手鞠 るい/著 講談社
『金曜日のあたしたち』 濱野 京子/著 静山社
『しにたい気持ちが消えるまで』 豆塚 エリ/著 三栄

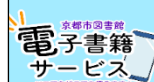


本を借りるには・・・

- ・「図書館カード」が必要です。図書館カードは、京都市の図書館全館共通です。まだカードを持っていない人は、住所を確認できるもの（生徒手帳など）を図書館に持参して申し込んでください。
- ・資料は、1人10点まで2週間借りることができます。（うちCD、DVDは2点まで）
- ・南図書館にない場合は、他の京都市の図書館から取り寄せて、借りることができます。
- ・期限内に読み切れなかったときは、貸出延長ができます。（返却期限が過ぎていたり、次に予約が入っている資料は延長できません）

（公財）京都市生涯学習振興財団 京都市南図書館
〒601-8011 京都市南区東九条南山王町 5-5 Tel.691-6888

開館時間：平日午前9時30分～午後7時 土日祝日～午後5時



スマホ・タブレットで本を読もう！
どうやって使うの？どんな本があるの？
詳しくはウェブサイトで！



<https://web.d-library.jp/kyotocity/>